

Wiley への申請方法について

Wiley への申請方法は下記の QR コードまたは URL よりご確認ください。Wiley 社からの詳細な説明資料を掲載しています。

申請方法



<https://meijigakuin.ent.box.com/folder/353304236411?s=cfgrq1polmtd7oxft9aitei4s9olzpq>

対象研究者 本学常勤教員（教授・准教授・助教授）・助手・研究所所属研究員）＜任期付きを含む＞

対象要件 申請者：責任著者（Responsible Corresponding Author）であること

論文種別：ハイブリッド OA 誌・ゴールド OA 誌の原著論文またはレビュー（総説）

アクセプト日：2026 年 1 月 1 日以降

OA 出版フロー概要

研究者は Wiley 社がリリースするジャーナルの中から投稿先を選定



研究者がジャーナル指定の投稿システム（Wiley Author Services (WAS)、ScholarOne、Editorial Manager 等）から論文を投稿

↓（ハイブリッド OA の場合）

Wiley にて論文を受付、査読に移行



論文アクセプト後、研究者に通知
（アクセプト通知メールに OA 申請の案内を含む）



研究者が OA 申請を選択



管理者（図書館）に申請通知が送付・承認



APC 無料枠が消費/APC 請求

↓（ゴールド OA の場合）

研究者が OA 申請を選択



管理者（図書館）に申請通知が送付



Wiley にて査読に移行



論文アクセプト後、研究者に通知



管理者（図書館）が承認



APC 請求

補足事項

1. ハイブリッド OA を対象とした APC 無料枠の消化状況は Wiley 社のシステムにて管理している。投稿がアクセプトされ、Wiley 社側で承認処理に進んだ時点で、枠の使用状況に反映される。
2. ハイブリッド OA の場合、研究者が投稿申請を行った時点では、「APC 無料枠が利用可能かどうか」は確定しない。査読通過後（アクセプト時）に、Wiley 社から研究者へ「本論文が無料枠に含まれるか、または割引適用となるか」のお知らせが入る。また月に 1 回図書館に向けて Wiley 社からレポートが入るため、その際に研究者に APC 無料枠の利用の案内。
ゴールド OA の場合、投稿時に OA 申請をする。アクセプトされれば APC が大学を通じて請求される。アクセプトされなければ、掲載はされない。
3. ハイブリッド OA の場合、研究者が投稿の際に OA を選ばず、非 OA としてリリースされていたとしても、APC 無料枠に余りがあり、且つ、アクセプトのタイミングが 2026 年 1 月以降であれば、過去に申請した非 OA 論文でも遡及して OA とすることができる。その場合、APC 無料枠が利用可能なことを Wiley 社からも図書館からも研究者に知らせる。また 5 本目以降の 10%割引も遡及対象。
4. APC 以外の投稿出版に関する経費は、無料および 10%割引の対象外。
5. ゴールド OA およびハイブリッド OA（5 本目以降）の APC の請求に関する提出必要書類の案内は、MGS 総合カウンターから該当する研究者に案内があるので、研究費ハンドブックの内容に従って研究者自身が手続きを行う。

※詳細については、転換契約概要にある QR コードまたは URL からご確認ください。またご不明な点は下記にご連絡ください。

問い合わせ先：図書館資料管理課（榎本・長崎）

Mail: ukeire@mguad.meijigakuin.ac.jp

内線: 5173/5226